

2017年（平成29年）9月

おたる 西別院だより

季刊 第122号



小樽別院 報恩講本堂内陣荘厳

小樽別院・各説教所の報恩講の日程

- 小 樽 別 院 ……10月 13日（金）～16日（月）
- 法友会（新光説教所）……10月20日（金）・21日（土）
- 樹心会唯信講（奥沢説教所）……11月 3日（金）

10月13日（金）から17日（火）まで、月忌参詣をお休みさせていただきますので、どうぞお寺にお参りください

報恩講

講師法話

東海教区 桑名組 間光寺

大竹 章和 師



阿弥陀様という仏様は、私たちのことを誰よりも何よりも大事に思ってください。さつて心配してください。私には阿弥陀様に「阿弥陀様どうか私の私のことを心配し大事に想ってください。」と、お願いをさせて頂いた訳ではありません。阿弥陀様は私の姿をご覧になられて心配せずにはおれんと思いきうさつたのです。

この阿弥陀様の御心を改めて味あわせて頂いた出来事がありました。

私には今九か月になる娘がいます。この娘とその母親。連れ合いであります。

れど、この二人の姿から味あわせてもらいました。今のところ連れ合いは自分のことよりも、まず娘のことを最優先に考えて行動しています。ですから、食事を摂っていても自分の用事をしている時、娘が泣けばそっちに行きます。娘が昼寝をしている時は十分おきくうちに様子を見に行きます。ちゃんと寝ているか、変な体勢で寝てないかな。お風呂に入るときや朝起きたときなんかも体を確認します。私はそこまでしなくても良いと思うのです。ですから、その旨伝えたら「そうかもしれないけれど、私

たちの大事な子どもじゃない。だから、心配なんよ。心配やからこうせずにはおれんのよ。」と言われました。娘はまだ自分の気持ちで言葉を伝えることはできません。だから母親に「私のこと大事にして。心配して。」とは頼んでいないのです。けれども、母親のほうはほととけないと行動してくれているんです。

阿弥陀様は私のことを見抜いてくださっているからこそほっておくことはできないとお思いくさつたのです。それは、この命という事を見抜いてくださったからです。私たちは普段あ

まり気にも留めていないこの命の行く末という事。死んだらどうなるのか。何処へ行くのか。終りなのか。この事に対して残念ながら私たちの力では答えを見出すことはできません。阿弥陀様はこの命に対して「あなたのその命は死んだら終りの命ではありませんよ。悟りの国。浄土へ生まれて仏となる命なのです。必ずこの阿弥陀があなたを仏にします。」とおはたらきくださっているのです。だからこそ、私が死んでからではなくて、今ここで阿弥陀様はご一緒くださっているのです。



お斎とき

お斎とは年忌法要などの仏事が終わった後にいただく食事のことです。
元々は寺院で生活する僧侶の食事のことを斎とよんでいました。斎という言葉には「正しい」「慎み」という意味があります。
僧侶の食事を表す斎という言葉が、後に仏事の後の食事を表す言葉になったそうです。



小樽別院報恩講では期間中の10月15日12時～13時までお斎をご用意いたします。お斎の前後にごきまつ法要にも、ぜひご参拝ください。

食前の言葉

●多くのいのちと、みなさまのおかげにより、このごちそうをめぐまれました。

（同音）深くご恩を喜び、ありがたくいただきます。

食後の言葉

●尊いおめぐみをおいしくいただき、ますます御恩報謝につとめます。
（同音）おかげで、ごちそうさまでした。

平成29年度報恩講日程表

期 日	時 間	法 要・行 事	布 教（御法話）
10月13日(金)	午後 1時 30分	○逮夜法要 御伝鈔上巻拝読	布教 40分
10月14日(土)	午前 6時 30分 午前 10時 午後 1時 30分 午後 6時	○晨朝勤行 ○日中法要 ○逮夜法要 御伝鈔下巻拝読 ○初夜勤行 祖徳讃仰	布教 30分 布教 40分 布教 40分 崇敬法中 布教 30分 30分
	午前 6時 30分 午前 10時 正午 午後 1時 30分 午後 6時	○晨朝勤行 ○日中法要 物故者追悼法要 お斎（お食事） ○大逮夜 御俗姓拝読 ○初夜勤行 祖徳讃仰 後夜勤行	布教 30分 布教 40分 布教 40分 崇敬法中 布教 30分 30分
10月16日(月)	午前 6時 30分 午前 10時	○晨朝勤行 ○満日中	布教 30分 布教 40分

※お斎（お食事）は、15日(日)正午より午後1時まで、別院会館ホールにてお振る舞いをいたしております。

おみがき

日 時

10月7日(土)
午後一時より

場 所

小樽別院 本堂

持 参 品

特にごきません
（こちらで準備いたします）

服 装

汚れてもかまわない服装で
お越しください



約2時間で終了いたします。
ご協力お願いいたします。

北海道教区保養事業 ほっこりプロジェクト報告

去る2017年7月21日（金）から27日（木）にかけて、北海道教区重点プロジェクト実行部会が中心となり、標記事業が実施されました。

この事業は、高線量地域に居住する方々に北海道へお越しいただき、心身ともに健康になるよう、北海道にて「保養」していただくことを目的に、道内各地の寺院を会場に実施しております。

今回は、後志組のご寺院を中心に、5家族16名の方々が参加されました。

本願寺小樽別院には、福島市よりお越しいただいた渡部孝子さんのご一家、4名が宿泊されました。

来道初日の7月22日に、小樽別院本堂でオリエンテーションを行い、各寺院に移動した後は、それぞれに北海道観光や自然体験をして過ごし、夏の北海道を楽しまれたようです。

小樽別院でも、滞在中の生活面において配慮をいただいたことに、参加者は大変喜んでいました。

福島第1原子力発電所事故からすでに6年以上が経過しましたが、現在でも福島県周辺地域に居住されている方々は放射能の汚染による健康被害と大きな不安を抱えて

の生活を余儀なくされています。

特に高線量地域で子育てをされている世代には、北海道をはじめとした各地への保養を希望される方も多いのが現状です。

北海道教区では、その思いを受けて今後も保養事業を継続していきたいと考えておりますので、ご協力お願いいたします。

北海道教務所



新光説教所 法友会 報恩講

10月20日（金）
午後6時～初夜勤行
10月21日（土）
午後1時30分～御満座

■ご講師：輪番 芝原文雄 師

報恩講をお迎えさせていただきます。災害・紛争・景気不安、それは親鸞聖人の御在世の頃にもありました。親鸞聖人はその時代に何をなし、人生の拠り所となる教えとどのように出会い、遺されたのか……。私がこの一年間に教わり、学んだ、その全てをこの法要に表したいと主任の森は考えております。自分の人生を支えてくれるもの、自分を導いてくれるもの、ずっと変わらないもの、胸張って答えられますか？一人でも多くの方に伝えたい、分かち合いたい、聞かせてほしい。

一年で一番燃える時期、それが報恩講!! お待ち申しあげております。

平成29年度 奥沢説教所 樹心会唯信講 報恩講

■11月3日（金）

・おあさじ：午前9時
・奥沢地区物故者追悼法要：午前10時30分
・御満座法要：午後1時30分
・御俗姓拝読
・布教一席

■ご講師：輪番 芝原文雄 師
尚、おときは11月3日（金）正午より午後1時までです。



奥沢説教所
小樽市奥沢3-7-16
TEL：32-4019



常例布教

場所…小樽別院内
時間…14時～15時半

期間中、全国各地から来院される布教使の方より、浄土真宗のお話を聞かせていただきます。知っているようで知らない仏さまのお話を、ご聴聞いたしましょう。

※布教使が変更になる場合がございます。ご了承ください。

9月

7～9日

鹿谷法純師

北海道教区
後志組 明善寺

10日

朝山明彦師

北海道教区
後志組 無量寿寺

11日

永田弘彰師

北海道教区
十勝組 眞浄寺

13～16日

森下広大師

岐阜教区
飛騨組 眞光寺

10月

※10月は報恩講のため休座致します。

11月

7～11日

岡原弘和師

山口教区
宇部小野田組 明照寺

13～16日

小林邦顕師

安芸教区
山県太田組 安養寺

12月

7～11日

龍田智師

四州教区
今治組 称名寺

13～16日

未定

会員募集中



仏教婦人会

場所／2階ホール 日時／毎月7日 13:00 15日 11:00
担当者：磯村・西村

仏教壮年会

場所／3階会議室 日時／毎月6日 18:00～19:00
担当者：岡崎・森

彰心会

場所／若竹説教所 日時／毎月7日 18:30～
担当者：西村

無量講

場所／2階ホール 日時／毎月9日 18:00～
担当者：西川・中村

日曜仏教講座

場所／3階会議室 日時／第3日曜日 9:30～10:30
配布テキストにて進行 担当者：櫻井

仏教がやがや会

場所／3階会議室 日時／毎月15日 19:00～20:30
布教師の方よりご法話を聞かせていただきます 担当者：磯村・西村

樹心会唯信講

場所／奥沢説教所 日時／毎月10日 正午
担当者：磯村

法友会

場所／新光説教所 日時／毎月13日 18:00～
担当者：森

十九日講

場所／2階ホール 日時／毎月19日 11:30～13:30
法話を聞いて一緒に昼ご飯をいただきます 担当者：森

おつとめ教室

場所／3階会議室 日時／毎月1～2回 火曜日 14:00～15:30
おつとめミニ知識満載です 担当者：磯村

お茶サークル

場所／浄縁塔お茶室 日時／毎月第1・3月曜日 10:00～15:00
お越しの方には、お抹茶を振る舞います 担当者：磯村・西村

各説教所・講の報恩講

- ・十九日講
…… 11月頃予定
- ・無量講
…… 11月9日 17時
- ・仏教壮年会
…… 11月頃予定
- ・仏教婦人会
…… 9月27日
- ・法友会
…… 10月20～21日
- ・彰心会
…… 9月3日
- ・樹心会・唯信講
…… 11月3日

初盆法要のご報告

8月16日

去る8月16日に小樽別院本堂におきまして初盆法要を修行いたしました。今年は121名の物故者がいらつしやいました。ご遺族の皆様にご案内をさせていただき、当日はご多忙の中、128組の方々がご参拝いただきました。

午前11時より法要がはじまり、ご遺族の皆様お一人お一人、亡き方を偲びつつお焼香を賜りました。法要後は、富山県からお越しの四下順文師より御法話をいただき、約1時間という間、本堂で静かな時間をお過ごしいただきました。



百日参拝終了式のご報告

8月8日

今年度も百日参拝が8月8日に終了しました。今年度の皆勤賞を受賞された方は8名です。5月1日から始まり100日間を90日以上参拝された方を『皆勤賞』として表彰させていただきました。



5月の頃は、寒さも厳しく朝早くから本堂へ来ることがつらいと思う日もあったと思いますが、春の到来と共に毎朝元気に本堂へと参りいただきました。100日間という期間を設けることによって、自分なりの目標を作って過ごすことも励みになるのではないのでしょうか。

8月8日の表彰式には芝原輪番より表彰状の授与と記念品の贈呈がありました。皆さん晴れ晴れとした表情で受け取っていただいていると思います。

百日参拝は終了しましたが、毎朝6時半からのお勤めは休みなく勤まりますので、ぜひお参りください。



新畳・表替・裏返・畳工事

やっぱり畳が落ち着く
生き続ける伝統の技

Ⓢ 木下畳店

小樽市山田町 8-6

TEL・FAX 23-2245

小樽市人船町1丁目5番1号
電話 0134-23-1309
ファックス 0134-27-1904

庭園デザイン
御供香
お仏壇・お仏具

片桐仏壇店
アトリエピアノ

代表：片桐保昭
(日本造園学会・道支部会委員)

和洋菓子

りり庵
里李庵



牧田敏雄

店舗 小樽市朝里2丁目13番15号
電話 店舗(54)-6127

広告募集

「おたる西別院だより」に掲載してくださる商店や業者等を募集しております。
詳しくは 0134-22-0744 別院だより担当者:西村までご連絡ください。

小樽別院から「お願いとお知らせ」

1、登録代表者について

小樽別院に登録されている代表者の方の連絡先が不明になっているご家庭が増えてきております。

左記の場合には必要書類にご記入いただきご提出いただきます。

1 登録代表者または納骨堂管理者の転居

2 登録代表者または納骨堂管理者が変更

※ご印鑑や印鑑登録証明書・戸籍謄本・ご本人の署名が必要となる場合でございます。

2、仏事の申し込みについて

お納骨やご法事をされる場合は事前にご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

1 日時 ※お盆・お彼岸等別院行事のある場合は、ご希望の日時で承れない場合がございます。

2 場所 ※別院内をご利用の場合はお部屋代一万円別途お願い申し上げます。

以上については事前にお電話にてご連絡いただきますようお願い申し上げます。

別院門徒

物故者

（平成二十九年七月末現在）

通夜・葬儀の御案内

小樽別院会館ホールにて通夜・葬儀会場として使用できます。亡き方がくださった大切なご縁をぜひ菩提寺にて。

詳細につきましては寺務所までお問い合わせください。



（写真は会館ホール）〈50名～200名〉



（写真は浄縁塔仏間）

▶小会場もございます
（20名程度）

テレホン法話

●テレホン法話担当表

10/ 1 日～10/15 日	中村
10/16 月～10/31 火	西川
11/ 1 水～11/15 水	岡崎
11/16 木～11/30 木	磯村
12/ 1 金～12/15 金	村田
12/16 土～12/31 日	西村

TEL 27-1616

編集後記

秋を感じ、お盆を無事終えることができました。普段お寺へ足を運ばれる機会のない方や、お盆期間中は年に一度の納骨堂での合掌という方も少なくないと思います。私もその一人です（笑）。お寺は格式が高くむずかしい処と思っている門信徒が多いのも現実です。それは昔の話で今では皆フレンドリーなお坊様ばかりなんです。今号では「もうすぐ報恩講」ご恩に報い、ご恩とは何かを感じとって頂きたくご案内しております。法要は自分自身の事を気づかせてくれる様な気がします。ご意見、ご感想等お寄せ下さい。（竹澤）

連絡先

本願寺小樽別院

小樽市若松1丁目4番17号

☎0134-22-0744

FAX 0134-29-4080

編集委員

門徒委員

平田 晴己

竹澤 知恭

福川ヨシ子

別院担当者

西村 玄介

中村 公彦

みんな仲良し

小樽幼稚園

～まこと(いのち)の保育を行っています～



いつもありがとうの心で



小樽幼稚園は平成27年度より
「子ども・子育て支援新制度」に
移行しました。

「小樽市子ども・子育て支援事業計画」
に基づき、運営します。

保育料は、市民税納税額によって
小樽市が決定し、認定証が発行されます。

入園料は、無料です。

プレ保育

毎週火曜日
10時～12時

募集中

対象者

満2歳～就園前の幼児

見学随時受付中

ぜひ幼稚園に遊びに来てください。

学校法人 小樽龍谷学園

小樽幼稚園

小樽市若松1丁目4番17号

TEL 0134-22-6536

FAX 0134-22-6537

ホームページ随時更新中!!

ホームページアドレス

<http://otaru-youchien.com/>

